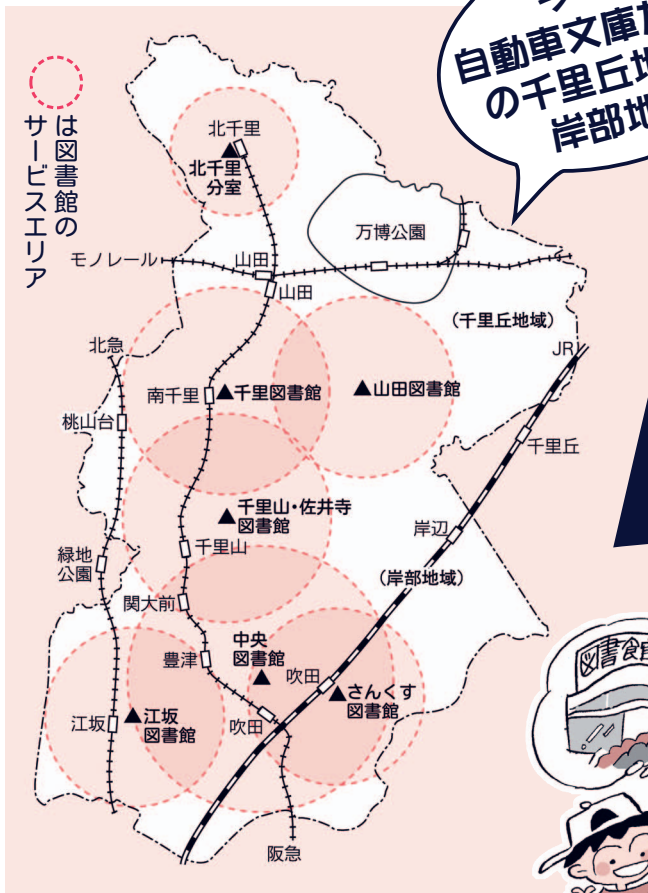


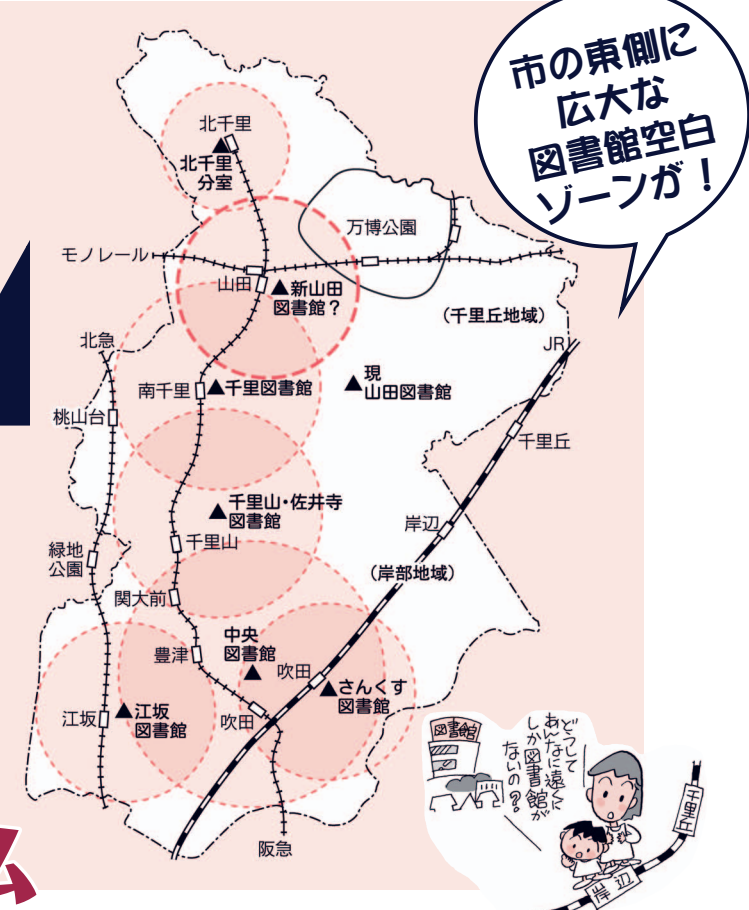
近くに図書館のない地域がこんなにひろがるの!?



現山田図書館が移転となれば、図書館未設置地域はますます広がります。月1回の自動車文庫の巡回だけでは不十分です。千里山・佐井寺地域の図書館整備後は、千里丘地域、岸部地域の図書館設置を検討するのが市の方針だったはず。このまま住民の期待を裏切ってもよいのでしょうか？

「次は千里丘・岸部地域に図書館を」という市の約束は、どうなるの?!

山田図書館「移転」で



やっぱり家の近所に図書館がほしいです

堀岡 久賀子さん(千里丘中在住)

今年から、「ブックスタートのひろば」で赤ちゃんの読み聞かせのボランティアをさせてもらいながら、図書館を利用するようになりました。図書館のいいところは、どんな本か借りてゆっくり吟味してから欲しい本だけ買えるということです。今までむやみやたらに買っていたのが図書館のおかげで金銭的にも助かるし、また司書の方たちがいろいろ相談ののってくれ、毎日がとても充実しております。我が地域千里丘には、図書館がありません。そのせいか子ども達も今イチ、本が身近ではないようです。千里丘の山のてべっちょに図書館ができることを切望しています。



千里丘地域は図書館がなくて不便です

南山田地区自治会連絡協議会会長
本林 博子さん(榎切山在住)

山田図書館は、子ども同士が低学年でも待ち合わせて行ける図書館で、南山田地区の子ども達もよく利用しています。千里丘地域には図書館がなく不便です。今度地区内のマンションの一角をお借りして移動図書館を実施してもらうこととなりました。このうえ、もし山田図書館が移転すれば、千里丘地域での図書館利用はますます不便になってしまいます。文化施設が全くない千里丘地域の住民の意見も聞いてほしいと思います。

私たちも図書館がほしい！
住民の意見をきいて！

「千里山・佐井寺地域の図書館整備の後に山田・千里丘地域に図書館設置を検討する」(千里丘地区自治会長懇談会での市長発言・市報すいた1995年10月10日号掲載)

吹田市では市内を①片山・岸部②千里ニュータウン③豊津・南吹田④山田・千里丘⑤JR以南⑥千里山・佐井寺の6つのブロックに分けて地域ごとに図書館を建設してきました。しかし同じブロックでも不便な地域の人々の声に対して市では「6ブロックの図書館が完成後に、各地域ブロック2館目の設置を検討する」と発言しています。「千里丘・JR以南地域の図書館建設は、現在の図書館利用が不便な地域の利用状況などを調べた上で検討していきたい」(2004年3月市議会での社会教育部長の答弁)

04年5月千里山・佐井寺図書館がオープンし、吹田市が計画していた地域ごとの図書館整備は終了しました。3月の市議会では「これからの市の方針として、老朽化がすすむ館の建て替えや千里丘など利用が不便な地域に新館建設を検討する」と答弁しました。

「だれもが利用しやすい図書館にしたい」——図書館で働く私たちはこう考えます——

- ・図書館サービスの空白地帯をなくします。
- ・「知る権利」を保障する機関として、市民生活に貢献します。
- ・豊富な資料をとりそろえ、さまざまな要望にこたえます。
- ・赤ちゃんからお年寄りまで、障害のある方にもきめ細かに読書生活を支えます。
- ・図書館のバリアフリー化をすすめます。



- ・身近な疑問からビジネス支援まで、専門職である「図書館司書」があなたをサポートします。
- ・安易に民間委託せず、市が責任を持って運営し、資料提供「無料の原則」も守ります。
- ・市民参加をすすめ、利用者の声を反映させた図書館運営をすすめます。

このピラについてのご意見や吹田市の図書館についてのご意見をお寄せ下さい。(添付のアンケートハガキにご記入下さい)